

名稱

那ナシト藥取ノ五郡等總テ八十六郡ヲ置ケリ、後開拓使ヲ廢シ、札幌箱館根室ノ三縣ヲ置キシガ、更ニ北海道廳ヲ建テ、之ヲ治セシム、而シテ蝦夷ノ事ハ、尙ホ外交部露西亞篇、人部蝦夷篇等ニ載セタレバ、宜シク參考スベシ、

樺太州ハ、カラフトシウト云フ、蝦夷ノ一部ニシテ、本ト皇國ノ版圖ナリシガ、安政元年ノ通好條約ニ於テ、遂ニ兩國雜領ノ地トナル、明治八年ニ至リ、樺太全州ヲ露國ニ讓與シ、其代トシテ、我國ハ千島群島ノウルツブ島以下十八島ヲ得タリ、同三十八年九月、日露講和條約ニヨリ、露國ハ樺太州北緯五十度以南ヲ我國ニ割讓ス、是ニ於テ樺太州ノ半部ハ、復々我版圖ニ歸セリ、

〔下學集天地〕蝦夷島エゾガシマ

〔饅頭屋本節用集天地〕夷千島エゾチシマ

〔書言字考節用集乾坤〕蝦夷エゾ附東奥毛人國モロコシ

〔袖中抄二十〕どくきのやちしまのえぞ

あさましやちしまのえぞのつくるなるどくきのやこそひまはもるなれ

顯昭云、中略えびすのえまはおほかれば、ちしまのえぞとぞ云也、

〔倭訓栞前編五〕えぞ 毛人島をいへり、明人輿地の圖説に野作エゾと書せるは、音をとれり、えぞの千島といふは、毛人島に沿たる多くの小島を指ていへり、毛人は宋書に見え、續日本紀に蝦狄と見え、蝦夷は唐書に見えたり、兩山墨談には交易國ともいへり、中略周廻凡そ八百里といふ、男は總身毛生て熊の如し、女は色白く、共に耳がねをせり、今津輕南部にも蝦夷人あり、是往古よりといへば、日本紀に書せる如し、中略日本人よりえぞをあひの國といふ、日本と唐山との間の義也、えぞといへば、蝦夷人エゾもなにかたなどいふて怒る、中略えよもないはいやなどいふ事也、

ぞといへば、蝦夷人エゾもなにかたなどいふて怒る、中略えよもないはいやなどいふ事也、